

令和5年度 定時総会資料

日時：令和5年6月21日（水）17時30分～
場所：THE MARK GRAND HOTEL

公益社団法人

さいたま観光国際協会

Saitama Tourism and International Relations Bureau

目次

報告事項

報告第1号 令和4年度事業報告について	1
---------------------	---

議案審議

議案第1号 令和4年度決算報告について	14
------------------------	----

議案第2号 役員（理事・監事）の選任について	29
---------------------------	----

参考資料

令和5年度事業計画	31
令和5年度収支予算書	39
特別功労者・功労者表彰	46

令和4年度 公益社団法人さいたま観光国際協会事業報告書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日現在)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

さいたま市及びその周辺地域における観光、コンベンション事業及び国際交流、国際協力事業の振興を図り、文化向上と、多文化共生の社会づくりを促進し、地域社会の発展とともに、国際化に資することを目的とする。

(2) 概況

① 設立年月日

平成3年4月6日

(平成25年10月1日公益社団法人へ移行)

② 基本財産

2億2,020万円

③ 実施事業

- ・ 内外観光客及びコンベンションの誘致促進、開催支援並びに広報宣伝
- ・ 観光及びコンベンションに関する調査研究並びに情報の収集・提供
- ・ 観光及びコンベンション振興のためのイベント等の開催並びに観光・物産の開発・振興
- ・ 国際交流、国際協力に関する多文化共生事業
- ・ 国際交流センター、観光案内所その他関連施設等の管理及び運営
- ・ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の人数(令和5年3月31日現在)

会長	1人
副会長	2人
専務理事	1人
常務理事	2人
理事	23人
監事	3人

(2) 理事・監事

① 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動事項
令和4年6月27日	副会長	中村 裕二	辞任
令和4年6月27日	理事	新井 康裕	辞任
令和4年6月27日	理事	宮城 利久	辞任
令和4年6月28日	理事	千枝 直人	辞任
令和4年6月28日	副会長	飯澤 展明	就任
令和4年6月28日	理事	大場 善幸	就任
令和4年6月28日	理事	齊藤 政春	就任
令和4年6月28日	理事	緑川 清士	就任
令和4年6月28日	理事	矢口 敦彦	就任

② 令和5年3月31日現在の理事・監事は次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
会長（代表理事）	筑波 伸夫	令和元年6月24日
副会長（代表理事）	池田 一義	令和2年6月22日
副会長	飯澤 展明	令和4年6月28日
専務理事	岡村 彰	令和2年6月22日
常務理事	中島 マリ子	令和元年6月24日
常務理事	阿久津 基	令和3年6月23日
理事	新井 久夫	平成28年6月20日
理事	泉名 宣男	平成26年6月27日
理事	岩渕 均	平成25年6月24日
理事	大場 善幸	令和4年6月28日
理事	大森 好治	令和元年6月24日
理事	金子 義人	平成26年6月27日
理事	久世 晴雅	平成25年6月24日
理事	桑原 一男	令和元年6月24日
理事	小宮 康一郎	令和元年6月24日
理事	齊藤 政春	令和4年6月28日
理事	坂井 貴文	令和2年6月22日
理事	染谷 典子	令和元年6月24日
理事	大郷 恒吉	平成29年6月20日
理事	高橋 三男	平成25年6月24日

理事	中村 隆志	平成27年6月23日
理事	橋本 和久	平成25年6月24日
理事	濱野 博美	平成25年6月24日
理事	東角井 真臣	平成25年6月24日
理事	日野 俊彦	平成25年6月24日
理事	本田 秋満	平成25年6月24日
理事	緑川 清士	令和4年6月28日
理事	矢口 敦彦	令和4年6月28日
理事	山崎 均	平成29年6月20日
監事	荒井 伸夫	平成25年6月24日
監事	井原 實	平成25年6月24日
監事	鈴木 孝	平成25年6月24日

3 会員数の状況

種 類	前年度末	R5. 3. 31現在	増減	備考
正会員 (内法人・団体会員)	844 (743)	859 (763)	(15) (20)	法人・団体 入会55 退会35
(内個人会員)	(101)	(96)	(△5)	個人 入会3 退会8
賛助会員	208	198	(△10)	入会18 退会28

4 理事会及び総会の開催

(1) 理事会

開催日時	議決事項等
令和4年5月31日 (第1回理事会)	(議題) 議案第1号 令和3年度 事業報告について 議案第2号 令和3年度 決算報告について 議案第3号 理事の選任について 議案第4号 諸規則の一部を改正する規則の制定について 議案第5号 中期計画の策定について

	議案第6号 功労者表彰の選考について 議案第7号 令和4年度定時総会の日程等について
令和4年6月28日 (第1回臨時理事会)	(議題) 議案第8号 副会長の互選について
令和5年3月22日 (第2回理事会)	(報告事項) 令和4年度事業執行状況について 諸規則の一部を改正する規則の制定に関する会長専決事項について (議題) 議案第9号 令和5年度 事業計画について 議案第10号 令和5年度 収支予算について 議案第11号 諸規則の一部を改正する規則の制定について

(2) 総会

開催日時	議決事項等
令和4年6月28日 (定時総会)	(報告事項) 令和3年度事業報告について (議題) 議案第1号 令和3年度 決算報告について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 諸規則の一部を改正する規則の制定について

5 職員の状況

令和5年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

区分	事務局長	課長/ 所長/ 副参与	課長・ 所長補 佐/主幹	係長/ 主査	主任	主事	契約・ 臨時・ 嘱託	合計
事務総括	1							1
総務課		1					1	2
総務係			1	3				4
SSCへ出向		1		2				3
観光事業課		1						1
イベント事業係			2	1	2	3		8
MICE推進係				2				2

誘客事業係				(1)	1	1	1	3
国際交流センター		1		1			6	8
観光案内所							15	15
合計	1	4	3	9	3	4	23	47

※ 誘客事業係係長・主査はMICE推進係と兼務

6 事業の実施状況等

事業の実施状況

【公益目的事業】

(1) 観光等振興事業（公益目的事業1）

■ イベント事業

① 主催事業

事業名	コロナ禍での開催状況	開催日等	入れ込み等
さくら草まつり	浦和駅東口駅前市民広場にて縮小開催。さくら草公園ライブカメラ設置	4月16日（土）・17日（日）	約2,200人
大宮薪能	氷川神社境内舞殿にて有観客開催	5月27日（金）・28日（土）	1,391人
人形のまち岩槻朝顔市	規模を縮小して実施	7月3日（日）	約500人 販売数400鉢
与野夏祭り	渡御は中止、御輿展示等	7月上旬～中旬	
浦和まつり前夜祭	中止		
浦和まつり中山道会場 音楽パレード・浦和おどり	パレード中止。テレビ埼玉の番組で各小学校・おどり団体のパフォーマンスを放送。		
みこし渡御	渡御中止。各町内にてみこしの展示及びお囃子の披露を実施。	7月～8月	
さいたまるしえ in さいたまクリテリウム	飲食エリアを区切って縮小開催	11月5日（土）・6日（日）	約62,000人
十日市	露店は出店数縮小	12月10日（土）	約250,000人

十二日まち	神社境内、調公園のみ実施	12月12日（月）	約80,000人
岩槻城址公園桜まつり	ライブカメラ設置	3月25日（土）・ 26日（日）	約1,000人

② 事務局受託事業

事業名	コロナ禍での開催状況	開催日等	入れ込み等
ばらまつり	まつり期間を長くし、バラのPR等として縮小開催。ライブカメラ設置	5月16日（月）～ 22日（日）	約5,000人
大宮夏まつり 西口夏まつり スパークカーニバル 中山道まつり	（通常イベント中止） 子供夏まつりひろば（桜木駐車場） 御輿展示 山車・御輿展示	8月27日（土） 7月中旬～8月下旬 7月下旬～8月上旬	
さいたま市花火大会	無観客で実施（大和田、東浦和、岩槻、大宮けんぽグラウンド） YouTubeで放映	2月28日まで配信 打上日 8月23（火）	視聴回数 46,451回

■MICE誘致事業

① 誘致支援事業

- ・コンベンションキーパーソンへのセールス活動の推進
- ・観光、アトラクション情報等の提供
- ・観光マップ、コンベンションバッグ等の提供
- ・観光マップ7件・4,350部、観光ガイドブック5件・1,150部、コンベンション不織布バッグ3件・620枚、ビニールバッグ8件・4,580枚
- ・会場・観光地等の写真貸出
- ・インターネットによるコンベンション情報の発信・拡充
- ・会議・レセプション等のユニークな会場の発掘・拡充

② 情報収集事業

- ・コンベンションデータ（顧客名簿・開催意向等）の管理及び更新
 - ▶各種情報をデータベース化し、効率的にセールス活動が行えるよう管理・

更新を行った。

- ・観光・コンベンション団体、関係機関との広域連携による情報収集

③ 経済波及効果調査事業

- ・コンベンション開催による経済波及効果調査の実施
 - ▶令和3年度における年間開催件数を調査し、コンベンション事業に対する行政及び民間の理解と協力を働きかけるため、年間経済波及効果報告書の基礎資料を作成した。

④ コンベンション開催助成金制度

- ▶コロナの影響が続きオンライン開催へ変更となったコンベンションもあったが、現地開催されたコンベンションもあり、3件3,350,000円を助成した。
- ▶ハイブリッドコンベンション開催助成金、大規模国際コンベンション開催助成金についても、コロナの影響が続いておりHPで募集を行ったが申請はなかった。

■誘客事業

① 広報宣伝活動

- ・広報誌・Web上での観光プロモーションの実施
 - ▶さいたま市観光ガイドブックの制作（市観光国際課と共同）100,000部
- ・動画・Webでの街歩きコースの紹介
 - ▶「さいたま歩きが楽しくなる見るガイドブック」Webページ・動画更新
 - ▶シェアサイクルでめぐるさいたま市東エリア/夏の日進駅周辺コース/浦和駅東口周辺コース
- ・テレビ、新聞・タウン誌、Web等の取材対応（76件）
- ・ご当地グルメなどの紹介
 - ▶東北新幹線開業40周年×大宮ナポリタン コラボ企画（記念コースター作成やPR）
 - ▶上越新幹線開業40周年×大宮ナポリタン コラボ企画（スタンプラリー台紙作成やPR）
 - ▶スタミナラーメン サイトページへ市内店舗の追加掲載
- ・大宮盆栽プロモーション（Facebookフォロワー97,996人）、海外からの訪問受け入れ
- ・ヨーロッパ盆栽大会（6月17日（金）～19日（日） ドイツ）で海外盆栽愛好家との交流及び大宮盆栽PR
- ・JR東日本大宮支社社員研修への協力（英会話講座や盆栽村案内）9月21日（水）
- ・秩父・川越観光協会との連携事業

「秩父×川越×さいたま 3市周遊スタンプラリー」を実施 1月1日（日・祝）～2月28日（火）

- ・各種観光セールス、観光キャンペーン等への参加
 - ▶そびあ観光PR出展 6月3日（金）～15日（水）
 - ▶大宮公園大搔掘まつり 11月3日（木・祝）・4日（金）
 - ▶SAITAMA トラベルマート 12月8日（木） 紀尾井カンファレンス
 - ▶埼玉県香港市場向けプロモーション事業 第2回新春セミナー 2月20日（月） オンライン
- ・Bibliイベントホールを活用した観光PRやワークショップ等の開催
 - ▶さいたま市観光PR 4月9日（土）、9月1日（木）、10月23日（日）
 - ▶大宮薪能ポスター展示 5月11日（水）～17日（火）
 - ▶農産マルシェ 6月5日（日）、11月23日（水・祝）（with盆栽展示・ワークショップ）
 - ▶2022中山道まつり御輿展示 7月30日（土）～8月6日（土）
 - ▶岩槻フェスタ 9月9日（金）～11日（日）
 - ▶Bibli 1周年記念イベント 12月18日（日）
 - ▶浦和フェスタ 2月12日（日）
- ・さいたま市観光地図の改訂 70,000部

② インターネットによるシティセールス

- ・日本語公式Webサイト、多言語公式Webサイト（Saitama City near Tokyo Visitors Guide）及びブログ「もぎたてさいたま情報」による国内外への誘致・PR（3,641,048ページビュー）
- ・Twitter、Facebook、Instagramなどソーシャルネットワークを活用した観光情報の発信（フォロワー Twitter 12,688人、Facebook 3,607人、Instagram 2,064人）

③ 観光振興事業

- ・地域観光振興事業・団体等への助成、支援（22団体）
- ・花の名所の維持管理及び整理
- ・観光ボランティア団体との連携（3団体）
- ・さいたま市の東日本連携事業への協力（東日本連携推進会議の運営に関すること）

■観光案内所運営事業

① 観光案内所等の管理運営

大宮観光案内所（JR大宮駅東西自由通路内）、さいたま新都心観光案内所（JRさいたま新都心駅東西自由通路内）、浦和観光案内所（アトレ浦和内）、

岩槻観光案内所（東武岩槻駅自由通路内）の運営

・観光案内業務 令和5年3月31日現在の案内件数

	浦和	さいたま新都心	大宮	岩槻	合計
来所	26,690	24,645	39,116	18,812	109,263
電話	1,205	148	401	257	2,011
合計	27,895	24,793	39,517	19,069	111,274
前年比	184.1%	123.7%	50.7%	135.4%	87.5%
外国人	22	106	1,167	114	1,409

- ・各種パンフレット配布業務
- ・ビジット・ジャパン案内所のネットワークによる情報収集・発信

（２）多文化共生、国際相互理解促進事業（公益目的事業２）

■国際交流事業

① 国際推進事業

- ・多言語生活相談

相談言語	相談日	相談件数
中国語	毎週火曜日	19件
英語	毎週水曜日	17件
韓国・朝鮮語	毎週木曜日	4件
日本語（簡易生活相談）	毎週月曜日～木曜日	210件

- ・ボランティア派遣事業

ボランティア区分	登録者数	依頼数
通訳・翻訳ボランティア	691人 21言語延べ843人	通訳18人 翻訳103人
ホストファミリー	353家庭	13家庭
IECボランティア	登録者実数1,192人	249人

- ・外国人への日本語支援事業及び日本語支援の総合調整会議等の対応

▶外国人への日本語支援事業

	学習者	要保育児	スタッフ等	参加者計
総数	2,418人	14人	2,423人	4,855人
コース別内訳				
浦和昼	742人	14人	934人	1,690人
浦和（子ども）	337人	---	351人	688人
浦和夜（一般）	762人	---	595人	1,357人
大宮昼	577人	0人	543人	1,120人

- ▶日本語支援の総合調整会議等の対応（地域日本語教育体制整備事業）
- ▶総括コーディネーターの配置

会議等名	実施日
地域日本語教育推進に係る総合調整会議	7月26日（火）、3月7日（火）
さいたま市地域日本語ボランティア教室連携会議	10月26日（水）、3月23日（木）
地域日本ボランティア教室巡回	6月23日（木）、10月11日（火）

- ・外国人市民に向けた地域・生活情報の提供
 - ▶多言語生活情報誌「ぷらら」5言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）81号：6月、82号：7月、83号：9月、84号：12月、85号：3月 計11,725部発行
- ・国際友好フェア
 - ▶コロナの影響のため中止。過去の開催内容やボランティアの活動動画を作成しホームページにて紹介
- ・国際ふれあいフェア
 - ▶10月9日（日） 浦和駅東口駅前市民広場 参加団体12（10の国と地域）来場者約3,500人
- ・外国人による日本語スピーチ大会
 - ▶2月4日（土） 浦和コミュニティセンター多目的ホール 発表者10人 来場者約200人
- ・姉妹友好都市交流支援 スポーツ少年団派遣 コロナの影響のため中止

行事名	開催日	相手国・都市名	参加者
オンライン交流会	8月21日（日）	メキシコ合衆国トルーカ市	さいたま市10人 トルーカ市11人
	11月16日（水）	アメリカ合衆国リッチモンド市	さいたま市5人 リッチモンド市2人

- ・市民訪問団派遣 中華人民共和国・鄭州市 コロナの影響のため中止
- ・オンライン交流など、新たな国際推進事業の実施

行事名	開催日	相手国・都市名	参加者
オンライン交流会	6月8日（水）	カナダ・ナナイモ市	さいたま市10人 ナナイモ市4人
	8月10日（水）	カナダ・ナナイモ市	さいたま市10人 ナナイモ市4人
	11月29日（火）	カナダ・ナナイモ市	さいたま市12人 ナナイモ市4人

- ・ホームページ、Twitter等を利用した発信の強化 Twitterフォロワー368人

② 国際交流事業

- ・国際交流センター情報誌発行 IEC News 4回発行（6月、9月、12月、3月）各号2,500部
- ・ボランティア養成講座
 - ▶9月4日（日） さいたま市総合防災訓練 参加者14人
 - ▶10月9日（日） 防災情報紹介in国際ふれあいフェア 来場者74人
 - ▶11月26日（土）観光ガイドを体験してみよう 参加者40人
- ・ユース国際ボランティア
 - ▶8月7日（日） 世界を知ろう、ユースミニ講座（アルゼンチン編）参加者22人
 - ▶3月4日（土） ゲームやワークショップで世界を知ろう 参加者42人
- ・次世代育成セミナー 3月19日（日）オリジナル扇子を作ろう 参加者10人
- ・日本語国際センター研修生との交流
 - ▶10月6日（木） 国際交流基金日本語国際センター 参加者69人
- ・国際交流会 はじめましての会 コロナの影響のため中止
 - ▶着物着付け体験会 1月8日（日） 氷川の杜文化館 参加者45人
- ・日本語ボランティア養成講座

講座名	日程	会場	受講者
特別講座	4月23日（土）	浦和コミュニティセンター	58人
入門編_浦和会場	10月15日（土）・22日（土）・29日（土）	浦和コミュニティセンター	各回52人
入門編_大宮会場	1月14日（土）・21日（土）・28日（土）	レイボックホール	各回48人
実践編_3コース	3月11日（土）	オンライン	39人

- ・ホームビジット 11月26日（土） 留学生10人、ホストファミリー5家庭
- ・異文化交流のための語学講座

講座名	日程	会場	受講者
CIRによる語学講座-英会話中級	9月2日（金）～10月7日（金）全5回	オンライン	各回10人
CIRによる語学講座-英会話中級	2月17日（金）～3月24日（金）全5回	オンライン	各回6人
大韓民国・水原市市民との語学交流	6月30日（木）～10月6日（木）全5回	オンライン	各回さいたま市13人

			水原市12人
--	--	--	--------

- ・ぷらっとサロン企画事業
 - ▶ミニ講座・サロン展示 4回開催 参加者合計113人
 - ▶おしゃべりサロン 英語、韓国・朝鮮語、スペイン語、中国語、ロシア語、日本語 参加者合計1,145人
- ・外国人市民への子育て支援 12月10日（土）多文化体験ひろば 事業協力と当日運営業務に参画
- ・コムナーレ各施設との連携事業
 - ▶9月17日（土） 市民活動はじめての一步 ボランティア活動の事例発表
 - ▶3月4日（土） ユース交流会 参加者42人
- ③ 国際協力事業
 - ・さいたま市国際NGOネットワーク等、国際協力団体との連携事業
 - ▶2月11日（土・祝） わくわくグローバルフェスタ2023 参加者45人

【収益事業等】

（1）物品販売事業

- ① 推奨土産品認定事業
 - ・推奨土産品の選定（55品目）、品評会の開催（金賞7品目選定）、広報及び販売経路の拡充
（販売：会員向けセミナー、日暮里道灌まつり、十日市、市健康マイレージ）
- ② 観光案内所による推奨土産品、観光グッズ、委託物品の販売業務
（売上収入291万円[146%]、販売手数料85万円[318%]）
- ③ その他、自主財源の確立に向けた取組
 - ・観光オリジナルグッズ等の販売による収益事業の推進

（2）その他

- ① 情報収集事業
 - ・観光コンベンション団体、関係機関との広域的連携による情報収集
 - ・大都市観光協会連絡協議会（熊本市）へ参加し情報交換
- ② 会員サービス事業
 - ・会員拡大セールス活動（入会案内パンフレット・セールスグッズ作成配布）及び会員フォロー活動（セールス60件、フォロー18件）
 - ・会員向けセミナーの開催（9月13日（火））及び会員名簿の作成
- ③ 安全衛生管理事業
 - ・全職員を対象にしたストレスチェック等による職員の健康管理

令和4年度観光案内所案内件数内訳

2023. 3. 31現在

(単位：件)

	区分	浦和		さいたま新都心		大宮		岩槻		合計	
		来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話
市内案内	パンフレット	7,245	50	16,662	4	10,169	16	7,163	19	41,239	89
	小売店	4	2	0	0	2,204	5	159	9	2,367	16
	観光施設	778	31	452	19	1,822	71	887	31	3,939	152
	公共施設	456	16	691	2	1,121	6	789	4	3,057	28
	金融機関	131	0	466	0	961	3	42	0	1,600	3
	土産品・グッズ	4,308	696	520	11	0	0	103	6	4,931	713
	宿泊施設	157	23	316	6	443	41	41	3	957	73
	娯楽施設	59	5	32	1	110	4	9	0	210	10
	交通機関	297	8	687	7	1,641	53	580	6	3,205	74
	飲食店	494	10	313	4	1,471	14	281	5	2,559	33
	イベント	6,573	162	887	30	1,115	41	1,010	58	9,585	291
	店舗	1,532	39	654	2	3,431	3	158	3	5,775	47
	その他	4,630	163	2,949	59	14,502	77	7,557	110	29,638	409
	小計	26,664	1,205	24,629	145	38,990	334	18,779	254	109,062	1,938
市外案内		26	0	16	3	126	67	33	3	201	73
合計		26,690	1,205	24,645	148	39,116	401	18,812	257	109,263	2,011
前年度		14,228	923	19,925	108	77,719	160	13,845	230	125,717	1,421
平成30年度		26,773	857	35,521	146	231,591	389	21,350	286	315,235	1,678

(単位：人)

	浦和	さいたま新都心	大宮	岩槻	合計
外国人対応	22	106	1,167	114	1,409
前年度	20	74	1,114	39	1,247
平成30年度	121	307	2,653	224	3,305

議案第 1 号 令和 4 年度決算報告について

公益社団法人さいたま観光国際協会定款第 39 条の規定により、令和 4 年度決算報告について、次のとおり議決を求める。

令和 5 年 6 月 21 日提出

公益社団法人さいたま観光国際協会
会長 筑波 伸夫

決算報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	909	0	909
普通預金	57,174,564	77,393,447	△ 20,218,883
現金預金合計	57,175,473	77,393,447	△ 20,217,974
(2) その他流動資産			
未収金	2,901,307	412,181	2,489,126
立替金	545,764	1,004,704	△ 458,940
前払金	2,618,300	2,526,210	92,090
商品	229,975	217,591	12,384
その他流動資産合計	6,295,346	4,160,686	2,134,660
流動資産合計	63,470,819	81,554,133	△ 18,083,314
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
出資金	220,200,000	220,200,000	0
基本財産合計	220,200,000	220,200,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	102,285,449	102,283,094	2,355
事業振興基金積立資産	7,097,760	7,097,619	141
特定資産合計	109,383,209	109,380,713	2,496
(3) その他固定資産			
什器備品	474,420	573,693	△ 99,273
リース資産	24,640,000	3,272,088	21,367,912
その他固定資産合計	25,114,420	3,845,781	21,268,639
固定資産合計	354,697,629	333,426,494	21,271,135
資産合計	418,168,448	414,980,627	3,187,821
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	14,195,385	15,911,847	△ 1,716,462
未払法人税等	120,000	120,000	0
未払消費税等	737,500	298,500	439,000
預り金	13,078,163	32,837,645	△ 19,759,482
リース債務	5,280,000	0	5,280,000
流動負債合計	33,411,048	49,167,992	△ 15,756,944
2. 固定負債			
退職給付引当金	167,047,374	153,117,413	13,929,961
リース債務	19,360,000	3,272,088	16,087,912
固定負債合計	186,407,374	156,389,501	30,017,873
負債合計	219,818,422	205,557,493	14,260,929
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	124,441,000	124,441,000	0
指定正味財産合計	124,441,000	124,441,000	0
(うち基本財産への充当額)	(124,441,000)	(124,441,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(73,909,026)	(84,982,134)	(△11,073,108)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	198,350,026	209,423,134	△ 11,073,108
負債及び正味財産合計	418,168,448	414,980,627	3,187,821

貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
(1) 現金預金					
現金	0	909	0		909
普通預金	32,573,929	8,036,113	16,564,522		57,174,564
現金預金合計	32,573,929	8,037,022	16,564,522	0	57,175,473
(2) その他流動資産					
未収金	168,800	733,074	1,999,433		2,901,307
立替金	533,904	0	11,860		545,764
前払金	80,000	173,000	2,365,300		2,618,300
商品	0	229,975	0		229,975
その他流動資産合計	782,704	1,136,049	4,376,593	0	6,295,346
流動資産合計	33,356,633	9,173,071	20,941,115	0	63,470,819
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
出資金	0	0	220,200,000		220,200,000
基本財産合計	0	0	220,200,000	0	220,200,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	63,314,692	4,909,702	34,061,055		102,285,449
事業振興基金積立資産	7,097,760	0	0		7,097,760
特定資産合計	70,412,452	4,909,702	34,061,055	0	109,383,209
(3) その他固定資産					
什器備品	283,380	0	191,040		474,420
リース資産	18,135,040	936,320	5,568,640		24,640,000
その他固定資産合計	18,418,420	936,320	5,759,680	0	25,114,420
固定資産合計	88,830,872	5,846,022	260,020,735	0	354,697,629
資産合計	122,187,505	15,019,093	280,961,850	0	418,168,448
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	11,238,584	455,374	2,501,427		14,195,385
未払法人税等	0	0	120,000		120,000
未払消費税等	629,751	107,306	443		737,500
預り金	12,746,550	0	331,613		13,078,163
リース債務	3,886,080	200,640	1,193,280		5,280,000
流動負債合計	28,500,965	763,320	4,146,763	0	33,411,048
2. 固定負債					
退職給付引当金	103,402,324	8,018,274	55,626,776		167,047,374
リース債務	14,248,960	735,680	4,375,360		19,360,000
固定負債合計	117,651,284	8,753,954	60,002,136	0	186,407,374
負債合計	146,152,249	9,517,274	64,148,899	0	219,818,422
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
地方公共団体補助金	0	0	124,441,000		124,441,000
指定正味財産合計	0	0	124,441,000	0	124,441,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(124,441,000)		(124,441,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	△ 23,964,744	5,501,819	92,371,951	0	73,909,026
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(73,909,026)		(73,909,026)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	△ 23,964,744	5,501,819	216,812,951	0	198,350,026
負債及び正味財産合計	122,187,505	15,019,093	280,961,850	0	418,168,448

正 味 財 産 増 減 計 算 書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	377,528	377,528	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	48,896	48,717	179
③ 受取会費			
正会員受取会費	7,677,000	7,920,000	△ 243,000
賛助会員受取会費	416,000	483,000	△ 67,000
④ 事業収益			
事業収益	8,415,788	364,600	8,051,188
受託事業収益	30,000	1,200,000	△ 1,170,000
協賛金収益	6,250,674	4,063,727	2,186,947
⑤ 販売収益			
売上収益	2,917,782	1,993,125	924,657
販売手数料収益	854,159	268,078	586,081
⑥ 受取補助金等			
国庫補助金収益	0	0	0
受取地方公共団体補助金	346,447,666	314,209,318	32,238,348
市委託料等収益	7,417,000	8,707,000	△ 1,290,000
受取民間補助金	180,000	180,000	0
⑦ 受取負担金収益			
受取負担金収益	31,750,210	30,128,348	1,621,862
⑧ 寄付金収益			
寄付金収益	200,000	300,000	△ 100,000
⑨ 雑収益			
受取利息	943	883	60
雑収益	207,355	139,643	67,712
経常収益計	413,191,001	370,383,967	42,807,034
(2) 経常費用			
① 事業費	286,779,169	217,145,235	69,633,934
② 管理費	137,484,938	157,703,063	△ 20,218,125
経常費用計	424,264,107	374,848,298	49,415,809
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,073,106	△ 4,464,331	△ 6,608,775
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 11,073,106	△ 4,464,331	△ 6,608,775

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	2	1	1
経常外費用計	2	1	1
当期経常外増減額	△ 2	△ 1	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 11,073,108	△ 4,464,332	△ 6,608,776
一般正味財産期首残高	84,982,134	89,446,466	△ 4,464,332
一般正味財産期末残高	73,909,026	84,982,134	△ 11,073,108
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	377,528	377,528	0
② 一般正味財産への振替額	△ 377,528	△ 377,528	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	124,441,000	124,441,000	0
指定正味財産期末残高	124,441,000	124,441,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	198,350,026	209,423,134	△ 11,073,108

注1 収支決算書は、「公益法人会計基準の運用指針」（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）の正味財産増減計算書に基づき作成している。

正味財産増減計算書内訳表

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引 等消去	合計
	観光振興事業	国際交流事業	小計	物品販売事業	会員サービス事業	共通			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 基本財産運用利益	0	0	377,528	0	0	0	0	0	377,528
② 特定資産運用利益	0	0	48,896	0	0	0	0	0	48,896
③ 受取会費	0	0	3,838,500	0	0	0	3,838,500	0	7,677,000
賛助会員受取会費	0	0	208,000	0	0	0	208,000	0	416,000
④ 事業収益	8,415,788	0	8,415,788	0	0	0	0	0	8,415,788
事業収益	30,000	0	30,000	0	0	0	0	0	30,000
受託事業収益	6,250,674	0	6,250,674	0	0	0	0	0	6,250,674
協賛金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 販売収益	0	0	0	2,917,782	0	0	2,917,782	0	2,917,782
売上収益	0	0	0	854,159	0	0	854,159	0	854,159
販売手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金収益	182,845,666	40,739,000	223,584,666	0	9,587,258	0	113,275,742	0	346,447,666
受取地方公共団体補助金	0	7,417,000	7,417,000	0	0	0	0	0	7,417,000
市委託料等収益	180,000	0	180,000	0	0	0	0	0	180,000
受取民間補助金	58,800	0	58,800	0	0	0	31,691,410	0	31,750,210
受取負担金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 寄付金収益	0	200,000	200,000	0	0	0	0	0	200,000
⑨ 雑収益	44,788	0	44,788	13,200	0	0	943	0	943
受取利息	197,825,716	48,437,164	246,262,880	3,785,141	9,587,258	0	149,082,798	0	413,191,001
雑収益	0	81,164	81,164	0	0	0	68,203	0	207,355
経常収益計	197,825,716	48,437,164	246,262,880	3,785,141	9,587,258	0	149,082,798	0	413,191,001

(単位：円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引 等消去	合計	
	観光振興事業	国際交流事業	共通		小計	物品販売事業	会員サービス事業				共通
(2) 経常費用											
① 事業費											
給料手当	85,948,011	32,764,597	0	118,712,608		9,133,214	0	9,133,214		127,845,822	
臨時雇賃金	15,751,970	2,688,767	0	18,440,737	1,633,013	0	0	1,633,013		20,073,750	
福利厚生費	14,717,311	5,128,263	0	19,845,574	267,835	1,480,997	0	1,748,832		21,594,406	
退職給付費用	7,545,396	1,741,245	0	9,286,641		580,415	0	580,415		9,867,056	
報償費	7,645,300	553,480	0	8,198,780			0			8,198,780	
会議費	0	0	0	0			0	0		0	
旅費交通費	1,671,630	283,253	0	1,954,883			0			1,954,883	
消耗品費	2,982,655	848,126	0	3,830,781			0			3,830,781	
食糧費	8,150	0	0	8,150			0			8,150	
印刷製本費	4,150,168	438,542	0	4,588,710			0			4,588,710	
光熱水費	839,793	0	0	839,793			0			839,793	
通信運搬費	907,778	1,061,319	0	1,969,097			0			1,969,097	
広告費	1,192,670	0	0	1,192,670			0			1,192,670	
保険料	717,650	196,055	0	913,705			0			913,705	
委託料	52,960,022	2,070,720	0	55,030,742			0			55,030,742	
使用料及び賃借料	10,843,542	1,195,413	0	12,038,955			0			12,038,955	
支払助成金	7,964,000	0	0	7,964,000			0			7,964,000	
支払負担金	93,000	107,940	0	200,940			0			200,940	
支払手数料	0	43,494	0	43,494	216,343		0	216,343		259,837	
修繕費	98,065	0	0	98,065	0		0	0		98,065	
原材料費	364,150	0	0	364,150	2,297,584		0	2,297,584		2,661,734	
消耗什器備品費	0	0	0	0	0		0	0		0	
租税公課	22,200	437,194	0	459,394	150,309		0	150,309		609,703	
雑費	366,610	0	0	366,610			0			366,610	
雑損失	3,000	0	0	3,000			0	0		3,000	
リース資産減価償却費	3,017,309	1,185,371	0	4,202,680		107,761	0	107,761		4,310,441	
什器備品減価償却費	244,174	95,925	0	340,099	8,720	8,720	0	17,440		357,539	

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引 等消去	合計		
	国際交流事業		共通		物品販売事業		会員サービス事業					共通	
	観光振興事業	小計	共通	小計	物品販売事業	会員サービス事業	共通	小計					
② 管理費													
役員報酬									13,517,128		13,517,128		
給料手当									64,309,039		64,309,039		
臨時雇賃金									1,529,080		1,529,080		
福利厚生費									12,693,996		12,693,996		
退職給付費用									4,062,905		4,062,905		
報償費									150,349		150,349		
会議費									816,839		816,839		
旅費交通費									465,376		465,376		
消耗品費									408,385		408,385		
食料費									0		0		
印刷製本費									880,220		880,220		
光熱水費									1,396,850		1,396,850		
通信運搬費									1,276,805		1,276,805		
広告費									0		0		
保険料									36,660		36,660		
委託料									1,502,644		1,502,644		
使用料及び賃借料									30,295,454		30,295,454		
支払助成金									0		0		
支払負担金									261,700		261,700		
支払手数料									496,061		496,061		
修繕費									0		0		
原材料費									0		0		
消耗什器備品費									0		0		
租税公課									639,697		639,697		
雑費									120,316		120,316		
雑損失									0		0		
リース資産減価償却費									754,327		754,327		
什器備品減価償却費									34,882		34,882		
交際費									306,225		306,225		
顧問料									1,530,000		1,530,000		
経常費用計	220,054,554	50,839,704	0	270,894,258	4,573,804	11,311,107	0	15,884,911	137,484,938	0	424,264,107		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 22,228,838	△ 2,402,540	4,472,924	△ 20,158,454	△ 788,663	△ 1,723,849	0	△ 2,512,512	11,597,860	0	△ 11,073,106		
基本財産評価損益等													
特定資産評価損益等													
投資有価証券評価損益等													
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常増減額	△ 22,228,838	△ 2,402,540	4,472,924	△ 20,158,454	△ 788,663	△ 1,723,849	0	△ 2,512,512	11,597,860	0	△ 11,073,106		

(単位：円)

[illegible]

注1 収支決算書は、「公益法人会計基準の運用指針」（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）の正味財産増減計算書に基づき作成している。

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
実地棚卸による最終仕入原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
①車両運搬具、什器備品
定率法による減価償却を実施している。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引にかかる方法に準じて、会計処理を行っている。
リース資産の減価償却方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
投資有価証券（市債）	210,200,000	0	0	210,200,000
普通預金	0	0	0	0
小計	220,200,000	0	0	220,200,000
特定資産				
退職給付引当資産	102,283,094	2,355	0	102,285,449
事業振興基金積立資産	7,097,619	141	0	7,097,760
小計	109,380,713	2,496	0	109,383,209
合計	329,580,713	2,496	0	329,583,209

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	
投資有価証券（市債）	210,200,000	(114,441,000)	(73,909,026)	-
普通預金	0	(0)	(0)	-
小計	220,200,000	(124,441,000)	(73,909,026)	-
特定資産				
退職給付引当資産	102,285,449	-	-	(102,285,449)
事業振興基金積立資産	7,097,760	(0)	(0)	(0)
小計	109,383,209	(0)	(0)	(102,285,449)
合計	329,583,209	(124,441,000)	(73,909,026)	(102,285,449)

4. 担保に供している資産

担保に供している資産は保有しておりません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,628,500	1,154,080	474,420
パンフレット可動棚	474,600	474,599	1
パーテーション役員室	608,630	473,547	135,083
パーテーション西側	252,120	196,163	55,957
デジタルサイネージ	293,150	9,771	283,379
リース資産	26,400,000	1,760,000	24,640,000
合計	28,028,500	2,914,080	25,114,420

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	2,901,307	0	2,901,307
前払金	2,618,300	0	2,618,300
立替金	545,764	0	545,764
合計	6,065,371	0	6,065,371

7. 保証債務等の偶発債務

特にございません。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
さいたま市 第13回公募公債	20,200,000	20,430,280	230,280
さいたま市 第14回公募公債	200,000,000	200,420,000	420,000
合計	220,200,000	220,850,280	650,280

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	さいたま市	0	346,447,666	346,447,666	0	-
民間補助金	さいたま商工会議所	0	180,000	180,000	0	
合計		0	346,627,666	346,627,666	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	377,528
合計	377,528

11. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はございません。

12. 重要な後発事象

特にございません。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	153,117,413	13,929,961	0	0	167,047,374

財 産 目 録

令和5年3月31日

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	浦和観光案内所	小口現金	909
	預金	普通預金	運転資金として	57,174,564
	未収金	売上金等	公益目的事業、収益事業	2,901,307
	立替金	次年度事業分等	公益目的事業、収益事業、法人会計	545,764
	前払金	釣銭等	公益目的事業、収益事業、法人会計	2,618,300
	商品	観光グッズ等	収益事業	229,975
	流動資産合計			63,470,819
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	市公募公債	運用益を公益目的事業、管理運営、 その他事業の財源としている。	210,200,000
特定資産	預金	定期預金	〃	10,000,000
	退職給付引当資産	定期預金	運用益を退職引当金の財源としてい る。	77,646,249
		市公募公債	〃	10,000,000
		普通預金	〃	14,639,200
	事業振興基金積立資産	定期預金	運用益を事業振興基金引当金の財源 としている。	7,097,760
その他固定資産	什器備品	パーティション等	公益目的事業、管理運営	474,420
	リース資産	パソコン、複合機等	〃	24,640,000
固定資産合計				354,697,629
資産合計				418,168,448
(流動負債)				
	未払金	社会保険料、事業経費 等	公益目的事業、管理運営、その他事 業	14,195,385
	未払法人税等	法人税等	管理運営	120,000
	未払消費税等	消費税等	公益目的事業、収益事業、管理運営	737,500
	預り金	市補助金返還、雇用保 険等	公益目的事業、収益事業、管理運 営、その他事業	13,078,163
	リース債務	パソコン、複合機等	公益目的事業、収益事業、管理運 営、その他事業（１年以内の債務）	5,280,000
流動負債合計				33,411,048
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員	職員21名に対する退職金引当金	167,047,374
	リース債務	パソコン、複合機等	公益目的事業、収益事業、管理運 営、その他事業	19,360,000
固定負債合計				186,407,374
負債合計				219,818,422
正味財産				198,350,026

監査報告書

令和5年5月19日

公益社団法人さいたま観光国際協会
会長 筑波 伸夫 様

公益社団法人さいたま観光国際協会

監事 荒井 伸夫 印

監事 井原 實 印

監事 鈴木 孝 印

私たち監事は、令和4年度公益社団法人さいたま観光国際協会の会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

- (1)会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表及び財産目録等の正確性を検討した。
- (2)業務監査について、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1)貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2)事業報告の内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3)理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

議案第 2 号 役員（理事・監事）の選任について

公益社団法人さいたま観光国際協会定款第 23 条の規定により、理事及び監事の選任について、次のとおり議決を求める。

令和 5 年 6 月 21 日提出

公益社団法人さいたま観光国際協会
会長 筑波 伸夫

公益社団法人さいたま観光国際協会 役員（理事・監事）名簿

任期：令和５年度の定時総会から令和７年度の定時総会まで

（五十音順）

	役職名	氏名	団体名	役職名	備考
	1	理事	阿久津 基		常勤
	2	〃	飯澤 展明	独立行政法人国際交流基金 日本語国際センター	副所長 非常勤
※	3	〃	石川 忠久	大宮商店街連合会	会長 非常勤
	4	〃	泉名 宣男	大宮西口共同ビル株式会社	代表取締役 非常勤
	5	〃	大場 喜幸	鉄道博物館	館長 非常勤
	6	〃	大森 好治	協同組合浦和のうなぎを育てる会	代表理事 非常勤
	7	〃	岡村 彰		常勤
	8	〃	金子 義人	浦和交通安全協会	会長 非常勤
※	9	〃	神田 篤		常勤
	10	〃	久世 晴雅	有限会社久世造花工芸	代表取締役 非常勤
	11	〃	小宮 康一郎	岩槻観光委員会	委員長 非常勤
※	12	〃	小谷野 堅太郎	株式会社寿屋	代表取締役 非常勤
	13	〃	坂井 貴文	埼玉大学	学長 非常勤
※	14	〃	関谷 宏之	株式会社武蔵野銀行 地域サポート部	部長 非常勤
※	15	〃	染谷 幸一	さいたま市浦和商店会連合会	会長 非常勤
	16	〃	高橋 三男	株式会社T P C 高橋大猫病院	取締役 非常勤
※	17	〃	谷 一郎	与野学院日本語学校	校長 非常勤
	18	〃	筑波 伸夫	株式会社J R 東日本アイステ이션ズ	代表取締役社長 非常勤
※	19	〃	戸塚 大介	岩槻人形協同組合	常務理事 非常勤
	20	〃	中村 隆志	公益財団法人埼玉県産業文化センター 利用・誘致推進部	参事 非常勤
	21	〃	橋本 和久	大宮ホテル旅館組合	組合長 非常勤
	22	〃	濱野 博美	大宮盆栽協同組合	理事長 非常勤
	23	〃	東角井 真臣	武蔵一宮氷川神社	権宮司 非常勤
	24	〃	本田 秋満	一般社団法人さいたまスポーツコミッション	常務理事 非常勤
※	25	〃	三上 晶子	ウィメンズ・アマティアス	代表 非常勤
	26	〃	緑川 清士	東日本旅客鉄道株式会社 大宮駅	駅長 非常勤
	27	〃	矢口 敦彦	さいたま市経済局	局長 非常勤
	28	〃	山崎 均	与野商店会連合会	会長 非常勤
※	29	〃	吉沢 浩之	さいたま商工会議所	常務理事 非常勤
※	30	〃	渡邊 誠吾	公益財団法人さいたま市公園緑地協会	理事長 非常勤

	役職名	氏名	団体名	役職名	備考
	1	監事	荒井 伸夫	荒井公認会計士事務所	代表 非常勤
	2	〃	井原 實	株式会社与野フードセンター	取締役名誉会長 非常勤
	3	〃	鈴木 孝	鈴木税務会計事務所	税理士 非常勤

※ 変更の方です

令和5年度 公益社団法人さいたま観光国際協会 事業計画

I 重点的な取組事項

協会の活動目的である多文化共生社会の実現と、外客誘致による地域経済への波及を目指し積極的に事業を展開する。

- ①観光イベント再開による賑わい創出、政令指定都市移行・区制施行20周年のPR
- ②観光拠点（Bibli）を活用した情報発信の強化
- 新規) ③「(仮称)さいたま市公式観光サイト」の制作
- 新規) ④大宮公園・氷川神社周辺地域の活性化
- ⑤MICE市場復活への支援強化
- ⑥外国人支援事業の推進と次世代への取組によるボランティア機運の醸成

II 公益目的事業

1 観光等振興事業（公益目的事業1）

■ 観光事業

(1) イベント事業（93,747千円） ※は4年ぶりの通常開催

- ① 主催事業
 - ・さくら草まつり※
 - ・大宮薪能
 - ・人形のまち岩槻朝顔市
 - ・与野夏祭り※
 - ・浦和まつり（前夜祭・みこし渡御・音楽パレード・浦和おどり）※
 - ・十日市※
 - ・十二日まち※
 - ・さいたまるしえ（ツール・ド・フランスさいたまクリテリウムと同時開催）※
 - ・岩槻城址公園桜まつり※
- ② 事務局受託事業
 - ・ばらまつり※
 - ・さいたま市花火大会※
 - ・大宮夏まつり（前夜祭・西口夏まつり・スパークカーニバル・中山道まつり）※

(2) MICE誘致事業

① 誘致支援事業 (1,728 千円)

- ・コンベンションキーパーソンへのセールス活動の推進
- ・観光、アトラクション情報等の提供
- ・観光マップ、観光情報誌、コンベンションバッグ等の提供
- ・コンベンション開催時におけるポスターの掲示
- ・コンベンション開催時における土産品販売所・地ビール出店の手配
- ・会場/観光地等の写真貸出
- ・インターネットによるコンベンション情報の発信/拡充
- ・会議/レセプション等のユニークな会場の発掘/拡充
- ・その他コンサルティング

②情報収集事業 (339 千円)

- ・観光/コンベンション団体、関係機関との広域連携による情報収集
- ・コンベンションデータ（顧客名簿・開催意向等）の管理及び更新

③経済波及効果測定事業

- ・コンベンション開催による経済波及効果調査の実施

④コンベンション開催助成金制度の実施 (15,206 千円)

- ・コンベンション開催助成金制度の実施
- ・ポストコンベンション開催助成金制度の実施
- ・ハイブリッドコンベンション開催助成金制度の実施
- ・大規模国際コンベンション開催助成金制度の実施
- ・新規) 託児サービス支援制度の導入

本年度予定される主なコンベンション			参加 予定
第 75 回全国高等学校長協会総 会・研究協議会	5 月 16 日 ～18 日	ソニックシティ	2,400 人
日本超音波医学会第 96 回学術集 会	5 月 27 日 ～29 日	ソニックシティ・パレ スホテル大宮	5,000 人
2023 年度第 106 回日本獣医麻酔 外科学会学術集会	6 月 16 日 ～18 日	ソニックシティ	1,000 人
中小企業同友会全国協議会 第 55 回定時総会 in 埼玉	7 月 13 日 ～14 日	ソニックシティ	1,000 人
2023International Conference	7 月 19 日	ソニックシティ	100 人

on CMAS-Asia-Pacific	～21 日		
第 61 回日本 SF 大会	8 月 5 日 ～6 日	浦和コミュニティセン ター	1,400 人
第 42 回関東甲信越ブロック理学 療法士学会	10 月 14 日 ～15 日	ソニックシティ	1,400 人
第 56 回日本小児内分泌学会学術 集会	10 月 19 日 ～21 日	ソニックシティ	1,000 人
第 23 回日本クリニカルパス学会 学術集会	11 月 10 日 ～11 日	THE MARK GRAND HOTEL	2,000 人
第 30 回日本精神科看護専門学術 集会	11 月 22 日 ～23 日	ソニックシティ	850 人
第 1 回日本化粧品技術者会 学術 大会	12 月 5 日 ～7 日	ソニックシティ	500 人
第 10 回日本スポーツ理学療法学 会学術大会	1 月 6 日 ～7 日	ソニックシティ	950 人

(3) 誘客事業

① 誘客・プロモーション活動 (11,049 千円)

- ・広報誌・Web 上での観光プロモーションの実施
- ・動画・Web での街歩きコースの紹介
- ・テレビ、新聞・タウン誌、Web 等の取材対応
- ・プレスリリースによる情報提供
- ・さくら草まつり、ばらまつり、岩槻城址公園桜まつりにおいて開花状況が確認できるようライブカメラの設置
- ・ご当地グルメなどの紹介
- ・大宮盆栽プロモーション、海外からの訪問受け入れ
- ・インバウンド事業の推進
- ・秩父観光協会・小江戸川越観光協会等との連携事業
- ・各種観光セールス、観光キャンペーン等への参加
- ・Bibli イベントホールを活用した観光 PR やワークショップ等の実施

② インターネットによるシティセールス (16,417 千円)

- ・新規) ホームページの全面リニューアル
- ・ホームページ及びブログ「もぎたてさいたま情報」による国内外への誘致・PR
- ・訪日観光客向け多言語サイトによる誘客と市内周遊の促進

- ・ ツイッター、Facebook、Instagram などソーシャルネットワークを活用した、観光情報の発信
- ③ 観光振興事業（9,971 千円）
 - ・ 地域観光振興事業・団体等への助成、支援
 - ・ 観光ボランティア団体との連携
 - ・ さいたま市産業振興ビジョン実現に向けた協力
 - ・ さいたま市の東日本連携事業への協力・参加
 - ・ 新規）大宮公園周辺地域活性化への参画及び鉄道のまち大宮プロモーション施策への協力（2025 年の大宮駅・大宮公園 140 周年、大宮盆栽村 100 周年へ向けた機運醸成）

（４）その他

既存の観光イベントの見直し・統廃合の検討

■ 観光案内所運営事業

（１）観光案内所等の管理運営（42,803 千円）

- 大宮観光案内所（JR 大宮駅東西自由通路内）、さいたま新都心観光案内所（JR さいたま新都心駅東西自由通路内）、浦和観光案内所（アトレ浦和内）、岩槻観光案内所（東武岩槻駅自由通路内）の運営
- ・ 観光案内業務
 - ・ 各種パンフレット配布業務
 - ・ ビジット・ジャパン案内所のネットワークによる情報収集・発信

2 多文化共生、国際相互理解促進事業（公益目的事業２）

■ 国際交流事業

（１）国際推進事業（17,846 千円）

- ・ 多言語生活相談
- ・ ボランティア（通訳・翻訳、ホストファミリー、イベント）派遣事業
- ・ 地域日本語教育体制整備事業
- ・ 外国人市民に向けた地域・生活情報の提供（多言語生活情報誌「ぷらら」の発行）
- ・ 政令指定都市移行・区制施行 20 周年関連事業（国際友好フェア・国際ふれあいフェア）
- ・ 外国人による日本語スピーチ大会
- ・ 姉妹友好都市交流支援
- ・ スポーツ少年団派遣・受入

- ▶サッカー少年団派遣（トルーカ市）
- ▶野球少年団派遣（リッチモンド市）
- ・オンライン交流など、新たな国際推進事業の実施
- ・ホームページ、Twitter 等を利用した発信の強化

（２）国際交流事業（4,140 千円）

- ・国際交流センター情報誌発行
- ・ボランティア養成
- ・ユース国際ボランティア
- ・日本語国際センター研修生との交流
- ・国際交流会（はじめましての会・着物着付け体験会）
- ・日本語ボランティア養成
- ・ホームビジット
- ・異文化交流のための語学講座
- ・ぷらっとサロン企画事業（ミニ講座・サロン展示・おしゃべりサロン）
- ・外国人市民への子育て支援
- ・コムナーレ各施設との連携事業
- ・海外都市訪問団受入
- ・オンライン交流など、新たな国際交流事業の実施
- ・新規）国際交流員（CIR）を活用した国際交流事業の実施
- ・ホームページ、Twitter 等を利用した発信の強化

（３）国際協力事業（143 千円）

さいたま市国際 NGO ネットワーク等、国際協力団体との連携事業

Ⅲ 収益事業等

（１）物品販売事業（2,215 千円）

- ① 観光案内所による推奨土産品、観光グッズ、委託物品の販売業務、各種メディアを活用した推奨土産品の販売強化
- ② その他、自主財源の確立に向けた取組
 - ・観光オリジナルグッズ等の販売による収益事業の推進

（２）その他

- ① 情報収集事業
 - ・観光コンベンション団体、関係機関との広域的連携による情報収集

- ・大都市観光協会連絡協議会への参加による情報交換
- ② 会員サービス事業
 - ・会員相互の交流の場の提供及び会員名簿の作成
 - ・功労者表彰制度の実施
 - ・会員特典内容の拡充・ホームページやイベントでの紹介
 - ・会員向けセミナーの開講
- ③ 安全衛生管理事業
 - ・職員の安全と健康の確保

令和5年度 公益社団法人 さいたま観光国際協会年間予定表

月	イベント関連	会議・セミナー・出展等
4月	15-16 さくら草まつり（桜区 16、浦和区 15-16）	
5月	3-4 花と緑の祭典2023（国際友好フェア 2023）（北区） 3-5 大盆栽まつり（北区） 12-13 大宮薪能（大宮区） 20-21 ばらまつり（中央区） 27 浦和うなぎまつり（浦和区）	22 地域国際化協会連絡協議会 総会 26 理事会
6月		21 総会 26 JCCB 総会（東京都内）
7月	2 人形のまち岩槻朝顔市（岩槻区） 15-16 与野夏祭り（中央区） 16 浦和まつり中山道会場（音楽パレード・浦和おどり）（浦和区） 16 大宮夏まつり「中山道みやはらまつり」（北区） 23 浦和まつり中山道会場「みこし渡御」（浦和区） 23 浦和まつり南浦和会場「浦和よさこい」（南区） 30 さいたま市花火大会大和田公園会場（大宮区・北区） 31 大宮夏まつり「西口夏まつり」（大宮区）	大都市観光協会連絡協議会総会（京都） 20-21 JCCB/CB 部会（大津市）
8月	1 大宮夏まつり「スパークカーニバル」（大宮区） 1-2 大宮夏まつり「中山道まつり」（大宮区） 4-5 大宮夏まつり「東大宮サマーフェスティバル」（見沼区） 7-8 大宮夏まつり「大宮日進七夕まつり」（北区）	上旬 スポーツ少年団派遣（サッカー／トルーカ） （野球／リッチモンド）

参考資料

	11 さいたま市花火大会東浦和大間木公園会場（緑区） 19 大宮夏まつり「指扇まつり大会」（西区） 19 さいたま市花火大会岩槻文化公園会場（岩槻区） 20 人形のまち岩槻まつり（岩槻区）	
9月	30 浦和まつり北浦和会場「北浦和阿波おどり大会」（浦和区）	
10月	上旬 国際ふれあいフェア2023（浦和区） 8 大正時代まつり（中央区）	
11月	3 人形供養祭（岩槻区） 5 さいたまるしえ in さいたまクリテリウム（中央区） 26 さいたま太鼓エキスパート（大宮区）	大都市観光協会連絡協議会 事務 主管者会議（京都）
12月	10 十日市（大宮区） 12 十二日まち（浦和区）	上旬 関東地域国際化協会連絡 協議会 JCCB/CB 部会（未定）

2024

1月	1-3 与野七福神めぐり（中央区） 3 七福神行列（中央区） 上旬 着物着付け体験会（大宮区）	
2月	上旬 外国人による日本語スピーチ大会（浦和区） 中旬-3/中旬 人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり（岩槻区） 下旬 わくわくグローバルフェスタ（浦和区）	
3月	3 人形のまち岩槻流しびな（岩槻区） 下旬 岩槻城址公園桜まつり（岩槻区）	

※記載の予定は作成時のものです。変更する場合がありますのでご注意ください。

参考資料

令和5年度 収支予算書(損益ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	377,000	377,000	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	51,000	55,000	△ 4,000
③ 受取会費			
正会員受取会費	7,500,000	8,000,000	△ 500,000
賛助会員受取会費	600,000	600,000	0
④ 事業収益			
事業収益	12,186,000	10,170,000	2,016,000
受託事業収益	2,485,000	2,630,000	△ 145,000
協賛金収益	7,489,000	8,039,000	△ 550,000
⑤ 販売収益			
売上収益	1,989,000	1,584,000	405,000
販売手数料収益	520,000	619,000	△ 99,000
⑥ 受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	437,974,000	404,035,000	33,939,000
市委託料等収益	11,743,000	13,645,000	△ 1,902,000
受取民間補助金	180,000	180,000	0
⑦ 受取負担金収益			
受取負担金収益	22,852,000	30,488,000	△ 7,636,000
⑧ 寄付金収益			
寄付金収益	1,000	1,000	0
⑨ 雑収益			
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	433,000	186,000	247,000
経常収益計	506,381,000	480,610,000	25,771,000
(2) 経常費用			
① 事業費	386,345,948	359,416,487	26,929,461
② 管理費	139,439,475	144,628,163	△ 5,188,688
経常費用計	525,785,423	504,044,650	21,740,773
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,404,423	△ 23,434,650	4,030,227
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 19,404,423	△ 23,434,650	4,030,227

参考資料

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産取得支出	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 19,404,423	△ 23,434,650	4,030,227
一般正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
一般正味財産期末残高	80,595,577	76,565,350	4,030,227
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	449,897,000	417,860,000	32,037,000
② 受取負担金	0	0	0
③ 受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 449,897,000	△ 417,860,000	△ 32,037,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	124,441,000	124,441,000	0
指定正味財産期末残高	124,441,000	124,441,000	0
III 正味財産期末残高	205,036,577	201,006,350	4,030,227

注 1 収支予算書は、「公益法人会計基準の運用指針」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会）の正味財産増減計算書に基づき作成している。

令和5年度 収支予算書内訳表(損益ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引 等消去	合 計
	観光振興事業	国際交流事業	共通		物品販売事業	会員サービス事業	共通			
			小計							

I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用利益	0	0	377,000	377,000	0	0	0	0		377,000
② 基本財産受取利息										
② 特定資産運用利益	0	0	51,000	51,000	0	0	0	0		51,000
③ 特定資産受取利息										
③ 受取会費										
正会員受取会費	0	0	3,750,000	3,750,000	0	0	0	0	3,750,000	7,500,000
賛助会員受取会費	0	0	300,000	300,000	0	0	0	0	300,000	600,000
④ 事業収益										
事業収益	9,969,000	2,217,000	0	12,186,000	0	0	0	0		12,186,000
受託事業収益	2,485,000	0	0	2,485,000	0	0	0	0		2,485,000
協賛金収益	7,489,000	0	0	7,489,000	0	0	0	0		7,489,000
⑤ 販売収益										
売上収益	0	0	0	0	1,989,000	0	0	1,989,000	0	1,989,000
販売手数料収益	0	0	0	0	520,000	0	0	520,000	0	520,000
⑥ 受取補助金等										
受取地方公共団体補助金	270,134,000	47,309,000	0	317,443,000	0	8,092,000	0	8,092,000	112,439,000	437,974,000
市委託料等収益	0	11,743,000	0	11,743,000	0	0	0	0	0	11,743,000
受取民間補助金	180,000	0	0	180,000	0	0	0	0	0	180,000
⑦ 受取負担金収益										
受取負担金収益	3,026,000	0	0	3,026,000	0	0	0	0	19,826,000	22,852,000
⑧ 寄付金収益										
寄付金収益	0	1,000	0	1,000	0	0	0	0	0	1,000
⑨ 雑収益										
受取利息	0	1,000	0	1,000	0	0	0	0	0	1,000
雑収益	321,000	40,000	0	361,000	21,000	1,000	0	22,000	50,000	433,000
経常収益計	293,604,000	61,311,000	4,478,000	359,393,000	2,530,000	8,093,000	0	10,623,000	136,365,000	506,381,000

(単位：円)

[illegible]

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消滅	合 計
	観光振興事業	国際交流事業	小 計	物品販売事業	会員サービス事業	共通			
② 管理費							13,646,000		13,646,000
役員報酬							57,229,000		57,229,000
給料手当							1,707,000		1,707,000
臨時雇賃金							11,872,000		11,872,000
福利厚生費							4,938,000		4,938,000
退職給付費用							200,000		200,000
報償費							698,000		698,000
旅費交通費							500,000		500,000
交際費							858,000		858,000
消耗品費							872,000		872,000
印刷製本費							1,702,000		1,702,000
光熱水費							1,988,000		1,988,000
通信運搬費							40,000		40,000
保険料							1,833,000		1,833,000
委託料							32,312,000		32,312,000
使用料及び賃借料							637,000		637,000
支払手数料							366,000		366,000
支払負担金							180,000		180,000
修繕料							1,000,000		1,000,000
消耗什器備品費							2,115,000		2,115,000
顧問料							2,310,000		2,310,000
諸会議費							1,172,160		1,172,160
リース資産減価償却費							28,315		28,315
什器備品減価償却費							1,125,000		1,125,000
租税公課							111,000		111,000
雑費	307,217,853	66,745,335	373,963,188	3,658,380	8,724,380	0	139,439,475	0	525,785,423
経常費用計	△ 13,613,853	△ 5,434,335	△ 14,570,188	△ 1,128,380	△ 631,380	0	△ 3,074,475	0	△ 19,404,423
評価損益等調整前当期経常増減額									
基本財産評価損益等									
特定資産評価損益等									
投資有価証券評価損益等									
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 13,613,853	△ 5,434,335	△ 14,570,188	△ 1,128,380	△ 631,380	0	△ 3,074,475	0	△ 19,404,423

[illegible]

注 1 収支予算書は、「公益法人会計基準の運用指針」（平成20年4月1日 内閣府公益認定等委員会）の正味財産増減計算書に基づき作成している。

参考資料

事業 年度	自	令和5年4月1日	法人 コード	A022693
	至	令和6年3月31日	法人名	公益社団法人 さいたま観光国際協会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし	
事業番号	借入先	金額	使途
		円	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含み。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし	
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入 の予定額	資金調達方法又は取得資金の 使途
		円	

令和5年度 公益社団法人さいたま観光国際協会 特別功労者・功労者表彰

特別功労者

	氏名	年齢	住所	略歴	関係 年数	功績
1	おおさわ 大澤 規郎 きろう 規郎	82	大宮区	中山道まつり実行委員会 事業部会長（13年）・実行委員長（10年）	23	伝統ある大宮夏まつりは、武蔵一宮米川神社の例大祭にあわせ、毎年8月に開催される伝統的な行事である。大宮夏まつりの中心である大宮東口で開催される「中山道まつり」は、14基の御輿と5基の出車を中心にした例年20万人の入出で賑わう。大澤氏は事業部会長、その後実行委員長として長年にわたり同まつりの運営に尽力。その功績は誠に大である。

功労者

（五十音順・敬称略）

	氏名	年齢	住所	略歴	関係 年数	推薦者	功績
1	いいの 飯野 信子 のぶこ 信子	67	見沼区	H20-H21年度 幹事 H22年度- 経理部長 H23.7- 日本民謡公認4級取得 H27.6- 日本民謡公認3級取得 H27.10- 埼玉県リダーバンク登録者	15	さいたま市浦和民謡連盟 会長 小笠原正子	当連盟の役員として連盟発展に尽力するとともに、幹事として総務・会計を担当。また、「さくら草まつり」、「浦和まつり」等に、積極的に参加・協力するなど観光行事の発展に寄与している。
2	だいごう 大郷 恒吉 つねきち 恒吉	80	浦和区	H15.4-H24.3 さいたま市商店会連合会 理事 H25.4-H28.3 さいたま市商店会連合会 副会長 H29.4-R4.3 さいたま市商店会連合会 会長 H13.4-H28.3 さいたま市浦和商店会連合会 副会長 H29.4-R4.3 さいたま市浦和商店会連合会 会長	23	さいたま市浦和商店会連 合会	さいたま市商店連の会長として、さいたま市全域の商業振興はもとより、浦和商連でも多大なる功績を残し、浦和地域の地域振興に尽力した。
3	ひの 日野 俊彦 としひこ 俊彦	76	北区	H19.4-H25.3 大宮商店街連合会 副会長 H25.4-R5.3 大宮商店街連合会 会長 H25.4-R5.3 さいたま市商店会連合会 副会長 H25.4-H28.3 埼玉県商店街連合会 副会長 H28.4-R2.3 埼玉県商店街連合会 会長	10	大宮商店街連合会	大宮商店街連合会の会長として、さいたま市プレミアム商品券、さいたま市商店街活性化キャンペーンへの協力、大宮商店街連合会 事業費貸付制度の創設等、大宮地域商業の発展に多大なるご尽力をいただいた。
4	ふじた 藤田 宏子 ひろこ 宏子	65	緑区	簡易生活相談 日本語支援（にほんごのへや） 海外姉妹・友好都市交流・その他、外国人による日本語スピーチ大会、国際ふれあいフェア、国際友好フェア、ミニ講座 等多数の国際交流・支援事業に参画	13	（公社）さいたま観光国 際協会 国際交流センター運営委 員会 中島マリ子	平成23年から市内在住の外国人への支援として、日本語支援事業（にほんごのへや）のボランティアスタッフに従事。平成27年からの2年間は「にほんごのへや」の事業委員を務め、当該事業の中心人物として事業推進に貢献した。 また、平成29年から令和3年までは「日本語ボランティア養成講座」の事業委員でご尽力され、市内日本語ボランティア教室の活動支援や日本語ボランティアの人材養成と能力向上に多大なる貢献を行った。 現在も、市内外国人住民に向けた簡易生活の相談スタッフとして、活動すると共に、さいたま市の海外姉妹・友好都市交流事業でも活躍されている。
5	みつもと 三ツ元 一郎 いちろう 一郎	79	岩槻区	H25.8- 岩槻観光ボランティアガイド会 入会 H31.4-R5.3 岩槻観光ボランティアガイド会 会長	10	岩槻観光ボランティアガ イド会 会長 白川美恵子	シニア大学、未来大学、一般学校へのガイド機会増に努められ実績が上がった。また、独自の英語ガイドや健康ウォーキングを企画立案され新規のガイドとして定着した。